大井浩明ピアノリサイタル

2026年12月9日（水）19時 開演

豊洲シビックセンターホール　客演：浦壁信二 (*)

ジェルジ・リゲティ(1923-2006)：《20のエテュード集》

（1985-2001、全20曲による通奏世界初演）

第1巻 (1985)

I. 反秩序 - II. 開放弦 - III. 阻まれた打鍵 - IV. ファンファーレ - V. 虹 - VI. ワルシャワの秋

第2巻 (1988-94)

VII. 伽藍梵論 - VIII. メタル - IX. 眩暈 - X. 魔法使いの弟子 - XIa. 心臓抜き - XI. 宙ぶらりん -
XII. 入り組み模様 - XIII. 悪魔の階段 - XIVa. 終わりの無い柱（自動ピアノのための） - XIV. 無限柱

第3巻 (1995-2001)

XV. 白の上の白 - XVI. イリーナのために - XVII. 勝手にしやがれ - XVIII. カノン

〈休憩〉

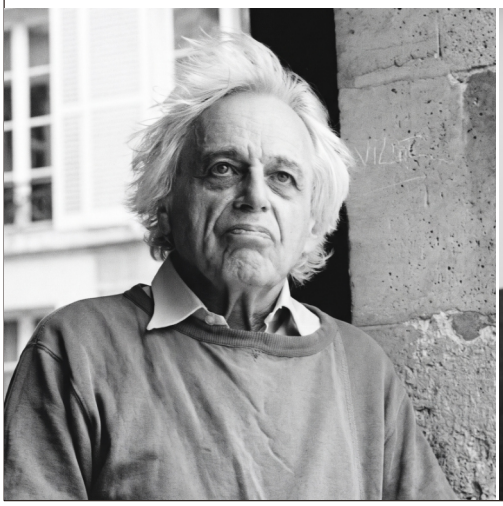
陳銀淑(チン・ウンスク/진은숙)(1961-)：《６つのエテュード集》(1994/2003)

I. インC - II. 連鎖 - III. 自由なスケルツォ - IV. 音階 - VI. 粒子 ～P.ブーレーズのために -
V. トッカータ ～大井浩明のために

古川聖(1959-)：《ただかの気高き花を》(2026、委嘱初演)

ジェルジ・リゲティ：《記念碑-自画像-運動》(1976) (*)

I. 記念碑 - II. ライヒとライリーのいる自画像（ショパンも傍らに） -
III. 滑らかに流れるような動きで







大井浩明(ピアノ) Hiroaki OOI, piano

京都市出身。独学でピアノを始めた後、ベルン芸術大学（スイス）にてブルーノ・カニーノにピアノと室内楽を師事、同芸大大学院ピアノ科ソリストディプロマ課程修了。ガウデアムス国際現代音楽演奏コンクール(1996)、メシアン国際ピアノコンクール(2000)入賞。朝日現代音楽賞(1993)、アリオン賞(1994)、青山音楽賞（1995）、村松賞(1996)、出光音楽賞(2001)、文化庁芸術祭賞(2006)、日本文化藝術賞(2007)、一柳慧コンテンポラリー(2015)等を受賞。N響、都響、新日フィル、東フィル、京都市響、バイエルン放送響、ルクセンブルク・フィル、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、ASKOアンサンブル他、内外のオーケストラと共演。仏TIMAPNIレーベルよりリリースしたCD《シナファイ》はベストセラーとなり、ル・モンド・ドゥ・ラ・ミュジック"CHOC"グランプリを受賞。2010年からは、東京で戦後前衛ピアノ音楽を体系的に網羅する作曲家個展シリーズ「Portraits of Composers (POC)」を開始、現在までに56公演(約600曲)を数える。

浦壁信二(ピアノ/客演) Shinji URAKABE, piano

1969年生まれ。4歳の時にヤマハ音楽教室に入会。1981年国連総会議場でのJOC（ジュニア・オリジナル・コンサート）に参加し自作曲をロストロポーヴィチ指揮ワシントン・ナショナル交響楽団と共演。都立芸術高校作曲科を経て、1987年パリ国立高等音楽院に留学。和声・フーガ・伴奏科で1等賞を得て卒業、対位法で2等賞を得る。ピアノをテオドール・パラスキヴェスコ、伴奏をジャン・ケルネルに師事、その他ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、イェルク・デームス等のマスタークラスにも参加。1994年オルレアン20世紀音楽ピアノコンクールで特別賞ブランシュ・セルヴァを得て優勝。室内楽伴奏を中心に、国内外の多くのアーティストとの共演を果たす一方、2012年CD「水の戯れ～ラヴェルピアノ作品全集1」、2014年「クープランの墓～ラヴェルピアノ作品全集2」をリリース、それぞれレコード芸術誌にて特選、準特選を得た。現在、東京音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、ヤマハマスタークラス講師。

チケットのお求めはTeketで。

https://teket.jp/20206/80201